

ストック適正化における大規模スポーツ施設の基本的方向性検討

大規模競技大会を開催するための施設について、大会後の利活用が十分考慮され、地域の持続的成長に資する施設の効率的・効果的な整備が促進されるよう、既存施設の大会後の使用実態等をもとに、施設の基本的方向性を示すための検討を行う。

現状と課題

- スポーツ施設の**ストック適正化の必要性**
 - 高度成長期に建設された施設の**老朽化**が進む一方、体育施設費はピーク（H7）の6割程度まで減少
 - 財政制約に対応する施設の**集約化・複合化**も必須
 - スポーツ施設のストック適正化ガイドライン（H29.5公表）
- 国体等による**大規模スポーツ施設整備の課題**
 - 開催地の大きな財政負担 … 財政支援や施設基準の見直し・運用等に関する**各地からの要望**
 - 大会後の**利用しやすさと会場施設基準等**とのずれ

検討内容

- 国体等により整備された大規模施設について、**大会後の使用実態等**を把握
- 利用者数、利用者層、管理費、収益性 等
 - 地方公共団体、中央競技団体等と協力し、施設整備の考え方、施設の使われ方や運営維持管理における課題と対応策を検討
 - 競技種類ごと、施設種類ごとの課題の類型化
 - ハード面・ソフト面での対応策と問題点 等
- 示すべき施設の基本的方向性を検討

国民体育大会、全国障害者スポーツ大会など**大規模競技大会を開催するための施設の基本的方向性**を提示

- ・基本的方向性に基づく、開催地毎でのスポーツ施設計画と整合した会場施設計画の検討
- ・大会後も含めた施設利用や、地方公共団体の負担等に十分配慮した基準の策定 等

大規模施設も含めたスポーツ施設のストック適正化により安全で多様な**スポーツ環境の持続的な確保**に貢献

「ストック適正化における大規模スポーツ施設の基本的方向性」 全体概要

I. 大規模スポーツ施設の現状と課題

i. 大規模スポーツ施設とは (P.X)

本資料の検討対象である大規模スポーツ施設の定義を整理

ii. 大規模スポーツ施設の現状と課題 (P.XX)

近年の国体先催県における大規模スポーツ施設の現状調査や、民間事業者、競技団体へのヒアリング調査から、収支の改善、ハレとケ*¹への対応、設置目的の明確化といった大規模スポーツ施設ならではの課題を整理

*¹日常と非日常への対応

先催県の調査、民間事業者・競技団体へのヒアリング調査に基づき、課題に対する具体的な解決フローをII章、III章に示す

II. 施設コンセプトの設定手順：設置・運営目的を明確にしたコンセプトを設定

i. 競技レベルの検討 (P.XX)

大会後に利用を想定するターゲットにより求められる施設の仕様・設備が異なるため、ニーズを踏まえ注力する競技、及びその競技の大会・競技者のレベルの設定を行う

ii. アクセシビリティの検討 (P.XX)

大会後に想定する利用形態により求められる施設のアクセシビリティが異なるため、利用者ニーズの把握を十分に行い、現状分析と目標設定を行う

iii. 提供する公共サービスの検討 (P.XX)

関係者の意見を十分に踏まえ、大規模スポーツ施設がどのような公共サービスをどのように提供すべきなのかを検討する

提供する主な公共サービス

- 大規模大会の会場となる機能
- スポーツ活動の拠点となる機能
- 地域活性化の場となる機能

iv. 施設コンセプトの設定 (P.XX)

提供する公共サービスの機能と、民間等の意見を踏まえ、施設のコンセプトを設定する
設定したコンセプトについては、下記項目について整理されている必要がある

- コンセプトの名称
- 整備・運用の目的
- 公共サービス機能
- 中長期の利用状況想定

v. 基本事項の検討 (P.XX)

ストック適正化計画等との整合性を確保しつつ、施設コンセプトを実現するため、整備・運用方補の基本的事項を検討し、結果を適宜施設コンセプトに反映する

- ① 環境評価
- ② 効率的な運用
- ③ 広域連携・官民連携
- ④ 運営評価
- ⑤ SDGs

III. 整備・運用の検討におけるポイント：収支の改善や、ハレとケへの対応を実現できる大規模スポーツ施設の整備・運用を検討

i. 施設コンセプトを考慮した検討 (P.XX)

収支の改善、ハレとケへの対応のための具体策を、提供する公共サービスごとの特性を考慮し検討

- 大規模大会機能
- スポーツ拠点機能
- 地域活性化機能

ii. 施設種別ごとの主要な検討項目 (P.XX)

施設の種別ごとに考慮を要する主要な項目について、施設の詳細検討時に参照

- 陸上競技場
- 球技場
- 野球場
- 体育館
- 庭球場
- プール